

## ボイラのバーナ、ヒータのメンテナンスに CA-6203・CA-6205

CA-6203 CA-CALC燃焼ガス分析器は、燃焼機器や低濃度NO<sub>x</sub>システムの安全性を高め、効率的に運転できるように調整する時に役立つ実践的な分析器です。O<sub>2</sub>、CO、NO、周囲及び排気ガスの温度、ドラフト圧を実測定できます。また、CO<sub>2</sub>、効率、過剰空気量、NO<sub>x</sub>を演算します。

### 特長

- 単2アルカリ乾電池またはAC電源駆動
- 単2アルカリ乾電池で24時間連続駆動
- センサのベースラインを自動校正
- 100データを記憶
- 濃度表示は、ppm または mg/m<sup>3</sup>の2種類
- 排気率を lb/MBtu または ng/J で演算
- プリント出力 (プリントはオプション)

### 用途

- ボイラを最大効率、安全に調整する時に
- ボイラメンテナンスに
- ビルの燃焼機器の換気チェックに
- オイル、ガスバーナの調整に
- 燃焼機器の一酸化炭素濃度のチェックに
- NO<sub>x</sub>のモニタ用に



### 《仕様》

#### ● 実測定項目

	測定範囲	分解能	精度	応答性
O <sub>2</sub> (*)	0~25%	0.1%	±3%	30秒以下
CO(*) (水素補正)	0~5,000ppm	1ppm	0~100ppm : ±5ppm または 読み値の ±10% >100~5,000ppm: ±10ppm または ±5%	30秒以下
NO(*) CA-6203	0~4,000ppm	1ppm	0~100ppm: ±5% または 読み値の ±10% >100~4,000ppm: ±10ppm または ±5%	30秒以下
SO <sub>2</sub> (*) CA-6205	0~4,000ppm	1ppm	0~200ppm: ±10ppm 200~400ppm: ±10ppm または ±5%	30秒以下
排気ガス温度	0~1,000℃	1℃	±2℃ または 読み値の ±5%	—
供給空気温度	-40~150℃	1℃	±1℃ または ±1%	—
ドラフト圧	±8kPa	0.001kPa	読み値の ±1% または ±0.001kPa	—

(\*) 電気化学式センサを使用。

#### ● 本体

出力	シリアルポート、 1,200~19,200ボー	
データバックアップ	リチウム電池 (約3年)	
動作環境	温度 0~45℃	湿度 15~90%
保管環境	温度 -22~60℃	湿度 0~99%
ポンプ	内蔵、標準流量 700cc/分	
電源	単2アルカリ乾電池×4本 (ポンプ運転時約24時間連続使用可) またはACアダプタ	
重量	約1.12kg(本体) 約1.44kg(プローブ接続時)	

#### ● 演算項目

CO <sub>2</sub>	O <sub>2</sub> と燃料の種類から演算
過剰空気(EA)	0~1,000%
過剰空気比(λ)	0~10
燃焼効率(net)	0~125%
燃焼効率(η)	0~125%
熱損失(ASME)	-25~100%
熱損失(qA)	-25~100%
O <sub>2</sub> 換算CO	0~99,999ppm
O <sub>2</sub> 換算NO	0~80,000ppm
NO <sub>x</sub>	0~4,200ppm
O <sub>2</sub> 換算NO <sub>x</sub>	0~80,000ppm

#### ● サンプリングプローブ

材質	ステンレス(ホース部はゴム)
寸法	長さ300mm、直径8mm
ホース長	約2,100mm
プローブ耐熱(最高ガス温度)	連続使用時 1,000℃